

## 観光地域づくり法人形成・確立計画

記入日：令和5年（2023年）7月31日

### 1. 観光地域づくり法人の組織

申請区分 ※該当するものを○で囲むこと	広域連携DMO・地域連携DMO・ <u>地域DMO</u>	
観光地域づくり法人の名称	一般社団法人泉佐野シティプロモーション推進協議会	
マネジメント・マーケティング対象とする区域	区域を構成する地方公共団体名 大阪府泉佐野市	
所在地	大阪府泉佐野市上町3丁目8-12 泉佐野まち処2階	
設立時期	2015年3月23日	
事業年度	4月1日から翌年3月31日までの1年間	
職員数	24人【常勤21人（正職員17人・出向等4人）、非常勤3人】	
代表者（トップ人材：法人の取組について対外的に最終的に責任を負う者） ※必ず記入すること	（氏名） 河原 千晶 代表理事 （株）不動口館代表取締役	犬鳴山温泉の温泉旅館「不動口館」の経営者とともに、泉佐野市内において、観光による地域活性化に大きく尽力。
データ分析に基づいたマーケティングに関する責任者（CMO：チーフ・マーケティング・オフィサー） ※必ず記入すること	（氏名） 村川 千尋「専従」 事務局次長 MICE誘致マネージャー	戦略立案のための消費動向調査などを実施。山口県などでのMICE誘致経験者。コンベンションビューロー機能の創設および地域へのMICE誘致も担当。
財務責任者（CFO：チーフ・フィナンシャル・オフィサー） ※必ず記入すること	（氏名） 森川 武「専従」 CFO兼 DMO推進ディレクター	広報・IR業務に長年にわたり従事してきたことから、DMOのCFOとして適任。また、自主財源確保について多方面での関係者との調整力を有する。
プロモーションの責任者（専門人材） ※各部門責任者のうち専従の者については、氏名の右横に「専従」と記入すること	（氏名） 根田 健一「専従」 事務局次長 観光誘客マネージャー	旅行会社及び高知県の地域連携DMOにおいて培った経験と知見を生かし、泉佐野市の観光誘客に資するコンテンツ開発とプロモーションを担当。
旅行商品の造成・販売の責任者（専門人材）	（氏名） 井上 達也「専従」 ICPTラベル責任者	観光案内所「まち処」のマネージャーも兼務。観光客のニーズを把握し、ツアー造成に生かす。

<p>連携する地方公共団体の担当部署名及び役割</p>	<p>大阪府泉佐野市生活産業部まちの活性課 (受入環境整備・地域活性化・観光産業)</p>								
<p>連携する事業者名及び役割</p>	<p>【地元自治体】 泉佐野市 【DMO および観光団体】大阪観光局、KIX 泉州ツーリズムビューロー、紀の川フルーツ観光局、田辺市熊野ツーリズムビューロー 【経済団体】泉佐野商工会議所、泉佐野商業会連合会、泉佐野漁業協同組合、大阪泉州農業協同組合、大阪タオル工業組合 【宿泊事業者】関西国際空港近隣宿泊事業者ネットワーク 【交通事業者】南海電気鉄道(株)、南海ウイングバス(株)、大阪第一交通(株)、関西エアポート(株) 【教育機関】近畿大学、大阪公立大学、大阪体育大学</p>								
<p>官民・産業間・地域間との持続可能な連携を図るための合意形成の仕組み</p>	<p>【該当する要件】 「泉佐野市観光地域づくり委員会」を 2020 年 10 月に立ち上げ、観光関連事業者のほか行政、交通、農業、漁業、商店街、大学など 13 団体が幅広く参加。毎年 1～2 回程度の頻度で、地域の観光課題を共有しながら、戦略や施策を議論し合意形成を図っている。2022 年度においては、2023 年 1 月に「第 4 回泉佐野市観光地域づくり委員会」を開催。産経新聞大阪経済部の記者から「今後のインバウンド施策」に関する講演会を実施したほか、本市観光地に関するアンケート結果を共有し、解決策を議論。</p>								
<p>地域住民に対する観光地域づくりに関する意識啓発・参画促進の取組</p>	<p>「地元食材を紹介する動画の制作」 地元食材の紹介動画を作成している。生産者にも登場いただきながら、食材の豊富さや美味しさを PR することで、観光客誘致に取り組んでいる。また、地域住民に自分たちの住むまちの良さを再認識していただくことで、シビックプライドの醸成にも寄与する。</p>								
<p>法人のこれまでの活動実績</p>	<p>【活動の概要】 泉佐野市においては 2011 年以降、国の制度を活用した観光による地域活性化の事業が積極的に行われてきた。本市には、自発的にイベント企画・実施に携わり、まちの活性化に取り組む人や団体が多かった。しかし、官民のプレーヤーが互いに連携なく活動する状況が続いていたことから、行政・民間から熱意ある人材を一つの組織にまとめ、観光地域づくりプラットフォームの形成を目指し、地域をセールスおよびプロモーションして行くことを目的に当協議会を設立。2016 年度本市により観光地経営の基礎を学ぶ観光地域づくりワークショップ(全 6 回)が半年にわたって開催され、その参加者を中心に当協議会が設立。その後、2021 年 3 月 31 日には、観光庁から「地域 DMO」の認定を受ける。</p> <table border="1" data-bbox="395 1451 1412 1982"> <thead> <tr> <th data-bbox="395 1451 611 1496">事業</th> <th data-bbox="619 1451 1412 1496">実施概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="395 1507 611 1641">① 情報発信・プロモーション</td> <td data-bbox="619 1507 1412 1641">・2017 年度～泉佐野市地域通貨システム運営事業 泉佐野市ポイントカード「さのぼ」の導入・運営。商店街を含む約 250 の加盟店と市民を中心に会員約 87,000 人のネットワークを構築し、年間流通金額 20 億円規模に成長させる。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1653 611 1832">② 受入環境の整備</td> <td data-bbox="619 1653 1412 1832">・2016 年度～まち処運営事業 観光案内所 2 拠点の運営。英語・中国語・韓国語等の多言語で困り事への対応や観光案内ができるスタッフを配備。地域フリー Wi-Fi の紹介や手ぶら観光を推進するなど、ソフト面で受入環境を整備。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1843 611 1982">③観光資源の磨き上げ</td> <td data-bbox="619 1843 1412 1982">・2020 年度～着地型観光振興事業 泉佐野市内の農家とコラボした「アグリツアー」の造成・販売を図るほか、観光庁のいわゆる「誘客多角化事業」「域内連携促進事業」「看板商品創出事業」「観光コンテンツ造成支援事業」などに</td> </tr> </tbody> </table>	事業	実施概要	① 情報発信・プロモーション	・2017 年度～泉佐野市地域通貨システム運営事業 泉佐野市ポイントカード「さのぼ」の導入・運営。商店街を含む約 250 の加盟店と市民を中心に会員約 87,000 人のネットワークを構築し、年間流通金額 20 億円規模に成長させる。	② 受入環境の整備	・2016 年度～まち処運営事業 観光案内所 2 拠点の運営。英語・中国語・韓国語等の多言語で困り事への対応や観光案内ができるスタッフを配備。地域フリー Wi-Fi の紹介や手ぶら観光を推進するなど、ソフト面で受入環境を整備。	③観光資源の磨き上げ	・2020 年度～着地型観光振興事業 泉佐野市内の農家とコラボした「アグリツアー」の造成・販売を図るほか、観光庁のいわゆる「誘客多角化事業」「域内連携促進事業」「看板商品創出事業」「観光コンテンツ造成支援事業」などに
事業	実施概要								
① 情報発信・プロモーション	・2017 年度～泉佐野市地域通貨システム運営事業 泉佐野市ポイントカード「さのぼ」の導入・運営。商店街を含む約 250 の加盟店と市民を中心に会員約 87,000 人のネットワークを構築し、年間流通金額 20 億円規模に成長させる。								
② 受入環境の整備	・2016 年度～まち処運営事業 観光案内所 2 拠点の運営。英語・中国語・韓国語等の多言語で困り事への対応や観光案内ができるスタッフを配備。地域フリー Wi-Fi の紹介や手ぶら観光を推進するなど、ソフト面で受入環境を整備。								
③観光資源の磨き上げ	・2020 年度～着地型観光振興事業 泉佐野市内の農家とコラボした「アグリツアー」の造成・販売を図るほか、観光庁のいわゆる「誘客多角化事業」「域内連携促進事業」「看板商品創出事業」「観光コンテンツ造成支援事業」などに								

	<p>応募、採択を受け、各種モニターツアーの実施およびツアーの販売準備等を行う。</p>
--	--

**【定量的な評価】**

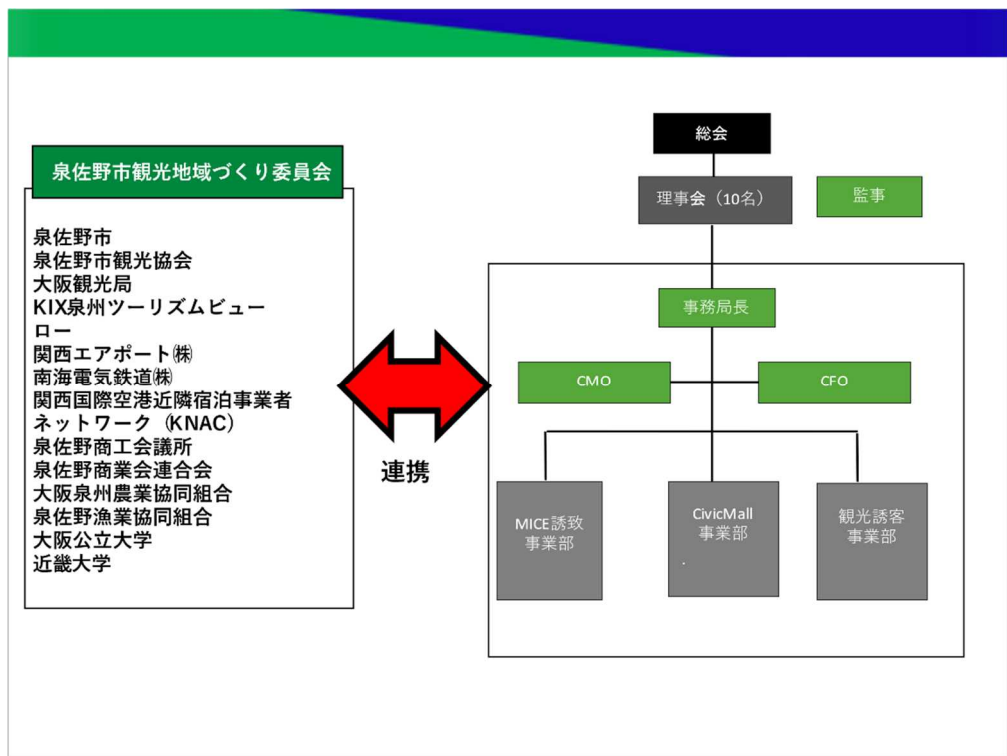
- ① 地域ポイントカードについて、5年間で年間流通金額 20 億円に成長させたことは、他エリアの地域通貨事業と比較しても優れていると言える。
- ②「JNTO カテゴリー2」の観光案内所を2か所運営しており、多言語対応できスタッフが総勢 13 名在籍。

**実施体制**  
 ※地域の関係者との連携体制及び地域における合意形成の仕組みが分かる図表等を必ず記入すること（別添可）。

**【実施体制の概要】**

- 観光地域づくりプラットフォームを目指し設立された当協議会の「登録DMO」が実現。
- 持続可能な組織にすることに重点を置く
  - ・本市ポイントカード「さのぼ」を活用し収益を上げる。また、観光のお客さまの経済効果を地域内での消費につなげていく
  - ・多数の観光資源を商材化し販売する。
  - ・ふるさと納税事業者との連携を推進し特産品の地域商社としての機能を模索する。
  - 国や市の多様な支援メニューを活用し、効果的セールス&プロモーションができる組織となる。
  - 地域に潜在している有能な人材を発掘し、活用を図る。

**【実施体制図】**



**理事会と「泉佐野市観光地域づくり委員会」について**

- ・当協議会の理事会は、旅館・ホテル事業者やタクシー事業者をはじめ、デザイン、印刷会社、酒造会社、イベント会社のメンバー等で主に構成されている。
- ・また、理事会とは別に「**泉佐野市観光地域づくり委員会**」を設置している。
- ・「**泉佐野市観光地域づくり委員会**」は、定期的な全体会議を開催するだけでなく、メンバーと個別に具体的な協議を進めている。
- ・自治体や交通事業者とは、二次交通の充実の観点から、コミュニティバスや観光周遊バスの運行路線等について、協議を進めている。
- ・農業団体や漁港、空港会社とは、具体的な着地型旅行商品の造成に向けた協議を進める一方、同委員会と理事会および会員、地元商店街などとのコラボレーションの仕組みを構築中。

**泉佐野市観光地域づくり委員会 委員名簿**

	産官学区分	所属団体名
1	学識経験者	近畿大学
2	学識経験者	大阪公立大学
3	交通関係	関西エアポート株式会社
4	交通関係	南海電気鉄道株式会社
5	観光関係	公益財団法人大阪観光局
6	観光関係	一般社団法人 KIX 泉州ツーリズムビューロー
7	観光関係	関西国際空港近隣宿泊事業者ネットワーク
8	観光関係	泉佐野市観光協会
9	産業関係(商工業団体)	泉佐野商工会議所
10	産業関係(商工業団体)	泉佐野商業会連合会
11	産業関係(漁業団体)	泉佐野漁業協同組合
12	産業関係(農業団体)	大阪泉州農業協同組合
13	行政関係	泉佐野市

## 2. 観光地域づくり法人がマネジメント・マーケティングする区域

### 【区域の範囲が分かる図表を挿入】

●泉佐野市は、大阪市と和歌山市のほぼ中間に位置。背後に一部が金剛生駒和泉国定公園に指定された和泉山脈を擁し、美しい山河、緑あふれる恵まれた自然環境。

●商・工・農・漁業がバランスよく栄え、関西国際空港の開港に伴う人口の増加とともに、商業・サービス業が盛んになりつつある。

●面積は約 56.51 平方キロメートル、人口は約 10 万人。瀬戸内式気候に属し、気候は温暖で、比較的降水量は少ない。

●1994 年 9 月に開港した関西国際空港によるインパクトを最大限に活用するとともに、最近では LCC 乗り入れにより中国、韓国、台湾をはじめとするインバウンド旅客により、市内各所に宿泊される方が急増。

●ホテルの新設が相次いでおり、世界と日本を結ぶ玄関都市として、21 世紀にふさわしい国際都市を目指したまちづくりに取り組んでいる。



### 【区域設定の考え方】

市域は「山間部」「中心市街地」「沿岸部」の概ね3つの地区に分類される。

#### ①山間部(犬鳴山～日根野)

- ・犬鳴山温泉は大阪府唯一の温泉郷であり、秘境ムードが漂う。世界に一番近い温泉。
- ・修験道発祥の地として知られる。
- ・犬鳴山は「葛城修験 -里人とともに守り伝える修験道はじまりの地」として、2020 年に日本遺産に登録。
- ・大木地区の農村景観は「旅行付と二枚の絵図が伝えるまち—中世日根荘の風景—」として、2019 年に日本遺産として登録。
- ・国宝「慈眼院多宝塔」。
- ・泉州を代表する酒蔵の1つである「北庄司酒造」。

#### ②中心市街地(南海電鉄泉佐野駅周辺)

- ・江戸時代廻船業をはじめとする商業で栄え、その面影を残す下町の風情が残っている。
- ・泉佐野駅西側に広がる「さの町場」は「北前船寄港地・船主集落」として、2020 年に「日本遺産」に登録。

#### ③沿岸部(関西国際空港・りんくうタウンと佐野漁港)

- ・関西国際空港に近い立地上、ホテルなどの宿泊設備も急速に増え、国内外多数の宿泊者を迎えている。
- ・関西国際空港は、コロナ禍以前は LCC 拠点として活況を呈した。
- ・西日本最大級のショッピングエリアを形成する「りんくうタウン」。
- ・ランドマークである「ゲートタワービル」は、あべのハルカスに次ぐ高さを誇る。
- ・国際外来が整備されている「りんくう総合医療センター」を核とした国際医療ツーリズムの拠点。
- ・ヨットやクルーズ船が係留された「いずみさの関空マリーナ」。
- ・国際規格のメインリンク、カーリング場、観客席を備えた「関空アイスアリーナ」。

## 【観光客の実態等】

・観光の目的地として訪れる人はまだ少ない中、多数の関西空港利用者が宿泊のため訪問している。  
 ・インバウンドに限定すると観光庁宿泊旅行統計調査(2018年3月)によると、近畿圏では大阪市、京都市に次ぎ3位となっている。

## 【観光資源：観光施設、商業施設、自然、文化、スポーツ、イベント等】

観光施設・スポット	商業施設	文化・歴史	スポーツ・イベント・体験	食・その他
泉佐野漁協青空市場 関空展望ホール 「Sky View」 北庄司酒造 犬鳴山温泉 りんくう公園 (恋人の聖地 LOVE RINKU) 大井関公園 マーブルビーチ	りんくうプレミアム アウトレットモール  りんくうプレジャー タウンシークル  JA 大阪泉州直売 所こーたり～な	3か所の日本遺産  ① 犬鳴山七宝龍寺  ② 大木地区  ③ さの町場  蟻通神社  慈眼院 多宝塔 泉佐野ふるさと町屋館 ちぬうみ創生神楽 衣通姫(そとおりひめ)  祭り ① まくら祭り ② 布団太鼓 ③ 盆踊り ④ たんじり・やぐら	泉州 YOSAKOI ゑえじゃないか祭  りんくう花火  KIX 泉州国際マラソン  泉佐野郷土芸能の集い &全国物産フェア  犬鳴山七宝龍寺での 修験道体験  泉佐野長者バル 泉佐野フードツーリズム ちぬうみ井プロジェクト 関空アイスアリーナ りんくうアイスパーク	泉州キャベツ  水ナス  泉州たまねぎ  泉ダコ  ガッチョ  ワタリガニ  はも  鯛 赤舌 犬鳴ポーク 地場産業として 泉州タオル

**【観光施設】****●泉佐野漁協 青空市場**

- ・泉佐野漁港の屋内施設で軒を連ね、大阪湾を中心に漁獲された新鮮な魚介類を小売りする店の通り名。
- ・市民はもちろん車やバスによる遠方からの訪問者で連日にぎわっている。

**●北庄司酒造店**

- ・本市内唯一の酒蔵で「佳い酒を少しずつ」をモットーにした酒作りが特徴。
- ・南部杜氏伝承の技で醸した「荘の郷」は、“軽ろ味”が特徴。蔵内の見学が可能(要予約)。

**●犬鳴山**

- ・大木の奥山不動谷を中心とする溪谷と峰一帯を総称する地名。
- ・溪谷を中心に立地する寺院と修験道の施設の総称でもある。
- ・毎年ゴールデンウィークの期間には修験者の大祭が行われる。
- ・大阪府内とは思えないほど満点の星空を楽しむことができる。
- ・春先や夏場はバーベキューが可能なため、多くの人で賑わっている。

**【商業施設】****●りんくうプレミアム・アウトレット**

- ・りんくうタウン内に位置し、国内外のブランド約 250 店舗が揃う関西最大級のアウトレットセンター。
- ・JR・南海「りんくうタウン駅」から徒歩約 6 分の距離のため、車だけでなく電車でのアクセスが良好。
- ・令和 2 年 8 月に大規模な拡張工事が行われた。

**●りんくうプレジャータウンシークル**

- ・関空の対岸 海を望む開放感にあふれた買い物も遊びも楽しめる複合商業施設。
- ・関西空港を望む高さ 85m の大観覧車がシンボル。
- ・ショッピングや飲食をはじめ温浴施設やボウリング場などのレジャー施設も充実。

**【自然及び文化・歴史】****●りんくう公園**

- ・眺望がよく、散歩やデートに最適なスポットとなっている。
- ・休憩所もあり白い大理石の玉石を敷き詰めたマーブルビーチは全長 2.8 キロメートル。
- ・ロックガーデン風散歩道や四季折々の花、サンセットが人気。
- ・インバウンド観光客や若者をターゲットとした SNS 映えするモニュメント「LOVE RINKU」を設置。
- ・観光庁「域内連携促進事業」の採択に伴い、2021 年 11 月および 12 月に同公園をはじめ、市内各所にて「健康増進モニターツアー」を開催。

**●日本遺産「日根荘大木の農村景観」**

- ・大木地区は、領主の九条政基が 1501 年から 4 年間滞在。
- ・『政基公旅引付(まさもところたびひきつけ)』を記した舞台。
- ・現在の風景を構成するため池や水路、農地などは、その多くが中世の日根荘に由来している。
- ・豊かな景観が広がり、歴史的変遷をたどることができる重要な地域である。
- ・2013 年 10 月に大阪府初の「重要文化的景観」に選定。
- ・2019 年 5 月に「日本遺産」に認定された。

**●さの町場と泉佐野ふるさと町屋館(旧新川家住宅)**

- ・古くは熊野詣(くまのもうで)の街道町としてにぎわった。
- ・江戸時代には漁業、廻船業、醸造業、綿織物業などにより独自の町人文化を開花させた地域。
- ・泉佐野ふるさと町屋館は、江戸中期の町屋を保存され、当時の建築様式を伝える貴重な文化財。
- ・2020 年 6 月、『荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～』として、「日本遺産」に追加認定された。

### ●犬鳴山七宝瀧寺

- ・犬鳴山中にある真言宗犬鳴派本山。
- ・役行者の開基と伝えられ、本尊は役行者の作と伝わる俱利伽羅不動明王。
- ・元山上とも呼ばれる葛城修験道の古い霊場で、齊明天皇のころに鎮護国家・五穀豊穡の祈願を修めるために役行者によって開かれたとされている。
- ・天正年間に焼失するものの、江戸時代には再建され、現在葛城 28 宿修験道場の根本道場として泉州地区第一の霊場。市指定美術工芸品など多くの修験道具が伝えられている。
- ・2020 年 6 月に『「葛城修験」一里人とともに守り伝える修験道はじまりの地』として、「日本遺産」に認定。
- ・観光庁「看板商品創出事業」での採択に伴い、2022 年 9 月に「犬鳴山修行体験モニターツアー」を実施。
- ・観光庁「観光コンテンツ造成支援事業」での採択に伴い、上述ツアーの販売を 2023 年度中に計画。

### ●蟻通(ありとおし)神社

- ・長滝地区にあり、『紀貫之家集』『枕草子』などにも名前が見られる古社。
- ・社伝によると 158(孝元 57)年ごろの創建とあり、祭神は大巳貴命(おおなむちのみこと)、蟻通大明神で、春日神社のほか 7 社の末社を有している。
- ・かつては長滝北辺松屋にあり、熊野街道にそって鎮座していたが、1942(昭和 17)年に現在地に移転。
- ・本殿は一間社春日造、屋根は桧皮葺(ひわだぶき)、軒唐破風を持つ様式。
- ・慶長 12 年と刻まれた石灯籠(いしとうろう)や岡部侯献納の絵馬、三十六歌仙の額、舞殿などがある。
- ・紀貫之ゆかりの冠の淵や謡曲『蟻通』、棄老(きろう)にまつわる蟻通伝説でも知られる。
- ・近年「ありとほし薪能」が舞殿を活用して公演され、人気を博している。

### ●慈眼院 多宝塔(国宝)

- ・石山寺、高野山金剛三昧院と並ぶ日本三名塔の一つ。
- ・1271(文永 8)年に再建されたものといわれ、現存の多宝塔の中でも最小ながら優美な作として有名。
- ・国宝建築物に指定されている。
- ・3 間 2 層、高さ 10.5 メートル、下層の方形と上層の円形の対比がすぐれ、屋根は桧皮葺で相輪がたっている。

### 【スポーツおよびイベント】

#### ●泉州 YOSAKOI ゑえじゃないか祭り(集客規模約 7 万人)

- ・地域活性化と新しい文化の創造、そして空港都市として各国の人々との交流に寄与することを目的。
- ・「人を元気に！地域を元気に！泉州から日本を元気に！」がテーマの大規模なよさこいイベント。

#### ●りんくう花火(集客規模約 5 万人)

- ・市民有志・若者の集まりから発生した地域の花火イベント。
- ・近隣の市民、団体の寄付によって開催されている。

#### ●関空アイスアリーナ

- ・2019 年 12 月 25 日、オープニングセレモニー&エキシビジョンを開催。
- ・国際スケート連盟の基準を満たした縦 60m × 横 30m の広々としたリンク。
- ・国際大会やアイススケート選手の練習場、MICE 施設(約 3,000 m<sup>2</sup>の無柱空間)としての利用も可能。

#### ●りんくうアイスパーク

- ・2019 年 12 月 25 日、オープン。関空アイスアリーナに隣接。
- ・豊かな緑とドッグランを擁した憩いの場(総面積 29,274 m<sup>2</sup>)。
- ・2021 年 10 月に「りんくう野外文化音楽堂(屋外ステージ)」が竣工。

#### ●郷土芸能の集い&全国物産フェア

- ・佐野くどきをはじめとする伝統芸能の体験、泉佐野市特産品と特産品相互取扱協定を結ぶ自治体の特産品の販売と PR。



**【宿泊施設:域内分布、施設数、収容力、施設規模等】****●宿泊施設**

- ・関西空港の発展・成長に伴い利用者の前後泊需要を取りこんできた。
- ・泉佐野市内には約 4,200 室のキャパシティを有している。
- ・山間部は大阪府唯一の温泉郷(犬鳴温泉)があり、近年は温泉等を体験したいインバウンド旅客に人気が高く、GoToトラベルキャンペーン中も多くの宿泊者で賑わった (以下代表施設のみ記述)。

**■関西空港島内**

- 1.ホテル日航関西空港(客室数 576)
- 2.ファーストキャビン関西空港(客室数 153)

**■りんくうタウン沿岸部**

- 3.スターゲイトホテル関西エアポート(客室数 358)
- 4.関西エアポートワシントンホテル(客室数 504)
- 5.ザ・プレミアムホテル in りんくう(客室数 87)
- 6.ハタゴイン関西空港(客室数 100)
- 7.グランドウース関西空港(客室数 66)
- 8.変なホテル 関西空港(客室数 98)
- 9.オディシススイーツ大阪エアポートホテル(客室数 260)
- 10.OMO 関西空港 by 星野リゾート(客室数 700)

**■市中心部(泉佐野・日根野・井原の里)**

- 11.ベルビューガーデンホテル関西空港(客室数 185)
- 12.関西泉佐野ファーストホテル(客室数 113)
- 13.泉佐野センターホテル(客室数 187)
- 14.シティホテル・エアポートインプリンス(客室数 80)
- 15.関空温泉ホテルガーデンパレス(客室数 63)
- 16.ホテルニューユタカ(客室数 72)
- 17.シティホテルユタカ(客室数 18)
- 18.関空ホテルサンプラスユタカ(客室数 86)
- 19.ホテルシーガル(客室数 63)
- 20.ホテルアストンプラザ関西空港(客室数 125)
- 21.レフ関空泉佐野 by ベッセルホテルズ【令和 5 年 9 月開業予定】(客室数 222)

**■犬鳴山温泉郷**

- 21.み奈美亭(旅館)(客室数 18)
- 22.不動口館(旅館)(客室数 10)

【利便性：区域までの交通、域内交通】

<泉佐野市への鉄道でのアクセス>



<泉佐野市への車でのアクセス>



<いずみさのコミュニティバス(月～土曜日運行)>



★車椅子乗降用スロープを備えた小型バス

- ・乗車定員34人(うち車椅子1脚)の小型バス
- ・高齢者や子どもが乗り降りしやすい低床車タイプ
- ・車椅子のまま乗り降りできる車椅子乗降用スロープを装備

★南海泉佐野駅を起点に3コースを約80分で巡回

運行日 月曜日から土曜日(日曜日、祝休日、秋の祭礼期間、12月29日から1月3日は運休)  
 運行時間帯 午前6時30分から午後7時24分  
 運行回数 月～金曜日 8便  
 土曜日 4便

★運賃無料!!

■問合先 道路公園課 ☎463-1212(代) 南海ウイングバス南部株式会社 ☎467-0601



<いずみさの観光周遊バス(日・祝日運行)>

# いずみさの観光周遊バスルートマップ

Izumisano Sightseeing Bus Route Map / 泉佐野観光周遊巴士路线图  
 泉佐野観光周遊巴士路線導覽圖 / 이즈미사노 관광 주유 버스 루트 맵



**A コース** **バス時刻表**

Route A: Bus Timetable / A路線巴士時刻表

第1便	第2便	第3便	第4便	第5便	
1st round service	2nd round service	3rd round service	4th round service	5th round service	
第一回	第二回	第三回	第四回	第五回	
出発	出発	出発	出発	出発	
1 泉佐野駅前 / Izumisano-ekimae / 泉佐野駅前 / 泉佐野駅前 / 이즈미사노 역 앞	9:00	10:20	12:40	14:00	15:30
2 総合文化センター / Sogo Bunka Center / 総合文化センター / 総合文化センター / 종합 문화 센터	9:06	10:26	12:46	14:06	15:36
3 コーナリーナ / Kotarina / Kotarina / Kotarina / 코타리나	9:10	10:30	12:50	14:10	15:40
4 日根野駅前 / Hineno-ekimae / 日根野駅前 / 日根野駅前 / 히네노 역 앞	9:16	10:36	12:56	14:16	15:46
5 泉佐野丘陵緑地パークセンター / Izumisano Kyuryo Ryokuchi Park Center / 泉佐野丘陵緑地公園センター / 泉佐野丘陵緑地公園センター / 이즈미사노 힐링파크 센터	9:25	10:45	13:05	14:25	15:55
6 瑞穂神社前 / Aritoshi Jinja-mae / 瑞穂神社前 / 瑞穂神社前 / 아리토시 신사 앞	9:33	10:53	13:13	14:33	16:03
7 安松 (イズミヤ前) / Yasumatsu (Izumiyamae) / 安松 (Izumiyamae) / 安松 (Izumiyamae) / 안송 (이즈미야 앞)	9:37	10:57	13:17	14:37	16:07
8 羽倉崎駅前 / Higurazaki-ekimae / 羽倉崎駅前 / 羽倉崎駅前 / 히구라자키 역 앞	9:41	11:01	13:21	14:41	16:11
9 ワシントンホテル / Washington Hotel / 華盛頓酒店 / 華盛頓酒店 / 워싱턴 호텔	9:49	11:09	13:29	14:49	16:19
10 靑空市場 / Azozora Ichiba / 靑空市場 / 靑空市場 / 아오조라 시장	9:54	11:14	13:34	14:54	16:24
11 井原の里駅前 / Iharanosato-ekisuji / 井原之里駅前 / 井原之里駅前 / 이하라노사토 역 앞	10:00	11:20	13:40	15:00	16:30
1 泉佐野駅前 / Izumisano-ekimae / 泉佐野駅前 / 泉佐野駅前 / 이즈미사노 역 앞	10:10(第)	11:30(第)	13:50(第)	15:10(第)	16:40(第)
1 泉佐野駅前 / Izumisano-ekimae / 泉佐野駅前 / 泉佐野駅前 / 이즈미사노 역 앞					

**B コース** **バス時刻表**

Route B: Bus Timetable / B路線巴士時刻表

第1便	第2便	第3便	第4便	第5便	
1st round service	2nd round service	3rd round service	4th round service	5th round service	
第一回	第二回	第三回	第四回	第五回	
出発	出発	出発	出発	出発	
1 泉佐野駅前 / Izumisano-ekimae / 泉佐野駅前 / 泉佐野駅前 / 이즈미사노 역 앞	9:40	11:00	13:20	14:40	16:10
11 いちらち〜泉佐野 / Ichora Mall Izumisano (Shopping center) / Ichora Mall 泉佐野 / Ichora Mall 泉佐野 / 이차라치 쇼핑센터	9:47	11:07	13:27	14:47	16:17
10 靑空市場 / Azozora Ichiba / 靑空市場 / 靑空市場 / 아오조라 시장	9:52	11:12	13:32	14:52	16:22
9 ワシントンホテル / Washington Hotel / 華盛頓酒店 / 華盛頓酒店 / 워싱턴 호텔	9:57	11:17	13:37	14:57	16:27
8 羽倉崎駅前 / Higurazaki-ekimae / 羽倉崎駅前 / 羽倉崎駅前 / 히구라자키 역 앞	10:05	11:25	13:45	15:05	16:35
7 安松 (イズミヤ前) / Yasumatsu (Izumiyamae) / 安松 (Izumiyamae) / 安松 (Izumiyamae) / 안송 (이즈미야 앞)	10:09	11:29	13:49	15:09	16:39
6 瑞穂神社前 / Aritoshi Jinja-mae / 瑞穂神社前 / 瑞穂神社前 / 아리토시 신사 앞	10:13	11:33	13:53	15:13	16:43
5 泉佐野丘陵緑地パークセンター / Izumisano Kyuryo Ryokuchi Park Center / 泉佐野丘陵緑地公園センター / 泉佐野丘陵緑地公園センター / 이즈미사노 힐링파크 센터	10:21	11:41	14:01	15:21	16:51
4 日根野駅前 / Hineno-ekimae / 日根野駅前 / 日根野駅前 / 히네노 역 앞	10:30	11:50	14:10	15:30	17:00
3 コーナリーナ / Kotarina / Kotarina / Kotarina / 코타리나	10:36	11:56	14:16	15:36	17:06
2 総合文化センター / Sogo Bunka Center / 総合文化センター / 総合文化センター / 종합 문화 센터	10:40	12:00	14:20	15:40	17:10
1 泉佐野駅前 / Izumisano-ekimae / 泉佐野駅前 / 泉佐野駅前 / 이즈미사노 역 앞	10:50(第)	12:10(第)	14:30(第)	15:50(第)	17:20(第)
1 泉佐野駅前 / Izumisano-ekimae / 泉佐野駅前 / 泉佐野駅前 / 이즈미사노 역 앞					

●日曜、祝日のみの運行です / The bus service is available on Sundays and National holidays only. / 限于周日及国定节假日日行驶。 / 限於週日及國定節假日日行駛。 / 일요일·공휴일만 운행합니다.

**【りんくうタウン整備計画】2020年～2023年**

- ① 関西広域周遊観光ヘリポート事業
- ② ホテル建設計画 2カ所
- ③ 複合コンベンション施設整備計画

**【外国人観光客への対応】**

本市では、訪日外国人受入環境整備の重要性に基き、以下の観光案内所を運営。外国人の案内に努めている。(2018年7月より当協議会が2カ所一体運営を実施)

**①観光交流プラザ「りんくう まち処(どころ)」**

観光等の情報発信と外国人旅行者との交流の拠点として、また特産品や地場産品のPR・販売を行うため、観光交流プラザ「りんくう まち処(どころ)」を2012年12月1日にオープン。

- ・場 所：南海・JR りんくうタウン駅改札前
- ・開館時間：8:00～21:00  
(年末年始は一部変更)
- ・休 館 日：年中無休(施設点検日を除く)
- ・電話番号：072-474-2056
- ・そ の 他：JNTO カテゴリー2 認定



**② 観光おもてなしプラザ「泉佐野 まち処」**

2017年3月、泉佐野駅上商店街にオープン。増加するインバウンド観光客へのおもてなしと、地域内観光消費の向上を図っている。インバウンド対応の観光案内や、本市および特産品相互取扱協定締結都市等の特産品を販売。

- ・場 所：泉佐野市上町3丁目8-12
- ・開館時間：16:00～21:00
- ・休 館 日：年中無休
- ・電話番号：072-469-0724
- ・そ の 他：JNTO カテゴリー2 認定



**3. 各種データ等の継続的な収集・分析**

収集するデータ	収集の目的	収集方法
当協議会 HP のアクセス状況	PR 効果測定	閲覧回数集計
MICE 回数、経済波及効果額	経済効果測定	MICE 参加者へのアンケートほか
案内所利用者数、満足度	利用者の満足度の向上	案内所からの報告
観光ボランティア活動状況	着地型ツアーの内容充実	当該団体からの報告
地域通訳ガイド活動状況	外国人ニーズの把握	当該団体からの報告

## 4. 戦略

### (1) 地域における観光を取り巻く背景

- ・人口減少が進み、地域経済が縮小する中、観光による地域づくりが重要な政策課題である。
- ・コロナ期においては、市内の数多くの観光事業者が深刻なダメージを受けた。
- ・しかし、新型コロナの水際措置緩和を受けて、インバウンド旅客の回復が顕著に見られる。
- ・各産業の観光関係者の合意形成を図り、戦略的なマーケティングを実施し、効果的で持続可能な観光地経営を目指す。

### (2) 地域の強みと弱み

	好影響	悪影響
内部環境	<b>強み (Strengths)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 関西国際空港の対岸都市という立地優位性。</li> <li>● 大阪都心部へは鉄道や自動車です約 30 分というアクセスの良さ。</li> <li>● 約 3,500 室を誇る宿泊キャパシティ。</li> <li>● 府内唯一の温泉郷である犬鳴山温泉。</li> <li>● 泉佐野市内に 3 か所存在する日本遺産。</li> <li>● 国際規格の関空アイスアリーナ。</li> <li>● JNTO 認定の観光案内所を 2 施設保有。</li> <li>● 豊富な地域食材に恵まれている。</li> <li>● 健康増進に資するコンテンツが豊富。</li> <li>● 葛城修験の聖地・犬鳴山七宝瀧寺。</li> </ul>	<b>弱み (Weaknesses)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● コロナのリスク。</li> <li>● LCC 利用者が多く、前泊、後泊中心。</li> <li>● インバウンド旅客に向けたサービスが不足。 (多言語メニューやサイン等)</li> <li>● ナイトタイムを楽しめる観光資源が不足。</li> <li>● 後継者不足等により商店街が衰退。</li> <li>● 地元食材やタオルなどの地元産品に対する認知度が十分ではない。</li> <li>● 2次交通が脆弱。</li> </ul>
外部環境	<b>機会 (Opportunity)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2025 年に大阪・関西万博の開催。</li> <li>● 統合型リゾート(IR)が 2030 年に開業予定。</li> <li>● 泉佐野駅隣接地に新規ホテルが開業予定。</li> <li>● りんくうエリアでの MICE 施設が令和 6 年以降に開業する見通し。</li> <li>● 新型コロナウイルスの水際措置が緩和。</li> <li>● 緩和に伴うインバウンド旅客の回復が顕著。</li> </ul>	<b>脅威 (Threat)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 新型コロナウイルスのリスク。</li> <li>● 羽田空港の国際線拡大。</li> <li>● 全国的な人口減少、少子高齢化の進展。</li> <li>● 宿泊業や飲食業などの観光関係事業者での深刻な人手不足。</li> </ul>

※上記に加え、PEST分析等の他のマーケティング分析手法を用いて分析を行っている場合は、その内容を記入（様式自由）。

### (3) ターゲット

#### ○第1ターゲット層

#### 関西国際空港から入国するインバウンド旅客

##### ○選定の理由

- ・政府による水際措置の段階的な緩和を受け、インバウンド旅客の回復が顕著に見られる。
- ・コロナ前は、泉佐野市に年間延べ約 100 万人が宿泊（ビザ発給条件緩和で中国からの個人客が急増）。
- ・特にLCCの利用者が多く、早朝・深夜の到着、出発が多いため、関西国際空港の玄関口である本市に宿泊されるケースが多く見られる。
- ・本市は、“まちなか”や日根荘など歴史ある独自文化を感じさせる観光資源が豊富である。また、修験道と所縁の深い「犬鳴山」など、インバウンド旅客が興味を抱く魅力的な地域である。
- ・宿泊者は1泊が多く、個人旅行者が半数を越える。チェックイン後に周辺に外出する傾向。
- ・宿泊施設が集積する中心部は、スーパーやコンビニ、観光案内所等旅行者の利便性に資する施設が豊富。

##### ○取組方針

- ・インバウンド旅客の回復を期待しながら、現地の旅行サイトやメディア等へのPRを強化。
- ・大阪観光局などとともに、海外の旅行博に出展し、海外での本市エリアの認知度向上を図る。
- ・泉佐野駅周辺の飲食店を中心に、外国人宿泊者が“まちなか”に出やすいよう、案内マップやパンフレット等の情報提供を充実させる。
- ・多言語メニューや指差し会話帳など、飲食店や物販店での外国人利用者の受入体制を整備し、訪日客の満足度を高める。
- ・外国人が本物の日本を体験できる利益率の高いコンテンツを造成。

#### ○ターゲット層

#### 関西広域の居住者

##### ○選定の理由

- ・本市内は、大阪市内から鉄道でわずか 30 分の距離にありながら、歴史ある独自文化を感じさせる観光資源に恵まれている。しかし、関西広域において、その「近さ」と「魅力」が十分に認識されているとは言えない。
- ・犬鳴（いぬなき）山や、関空、りんくうタウンなど近隣区域に観光資源が集積している。

##### ○取組方針

- ・関西広域からの集客を誇る「りんくうプレミアムアウトレット」での買い物後に、本市内を回遊していただくべくPRを強化する。
- ・関西広域にて、本市内に存在する観光資源に関する認知度を向上すべく、マスコミやSNS等を通じた広報活動を強化する。

#### ○ターゲット層

#### MICE 開催団体およびMICE 参加者

##### ○選定の理由

- ・本市は、医療関係施設や食品関連産業など、潜在的な MICE 誘致主体が多数立地。
- ・宿泊施設も大阪府内では二番目に多く、MICE 開催において、市内で全てを対応することが可能。
- ・りんくうタウンでは、MICE 施設となり得る国際規格のアイススケートリンクが 2019 年 12 月に完成したほか、海外事業者が日本初となる MICE コンプレックスの建設を決定（2024 年度以降に完成予定）。

##### ○取組方針

- ・関西国際空港に隣接する立地の優位性を最大限に活かし、MICE 誘致のためアプローチを進める。  
（先進医療や健康・スポーツ関係、空港関係の国際会議、国際ビジネスコンベンション等の開催団体）
- ・ポスト、ウィズコロナにおいて「安心・安全・清潔な MICE」を目指し、感染症拡大の動向を注視しながら、国内からアジア、世界へ段階的に MICE 誘致を図る。



(4) 観光地域づくりのコンセプト

<p>①コンセプト</p>	<p>「訪れるだれもが長く滞在したくなる空の玄関口 泉佐野」          国籍や年齢を問わず、泉佐野を訪れる誰もが少しでも長く滞在したいと思っ          いただけるために、以下の3点に取り組む。          1.観光資源の磨き上げ。          2.訪訪れるためのきっかけを創造・提案・発信。          3.ソフト、ハード両面からおもてなしの精神をレベルアップ  <b>【「空の玄関口」について】</b>          第1ターゲット層に「関西国際空港から入国するインバウンド旅客」、第2ターゲッ          ト層に「関西広域の居住者」を設定している。今後さらに、インバウンド旅客の回復          傾向が顕著になった際には、本市の大きな特徴である「空港都市」という立地の          優位性を最大限に発揮しながら旅客誘致を図るため、泉佐野市を「空の玄関口」          と定義づけている。</p>
<p>②コンセプトの考え方</p>	<p>◎観光客が泉佐野を訪れる“<u>きっかけ</u>”を<b>創造、提案、発信</b>する。          ↓          ◎泉佐野が通過点ではなく目的地として観光客にお選びいただけるための          “<u>魅力</u>”を<b>創造、提案、発信</b>する。          ↓          ◎泉佐野を訪れるための“<u>きっかけ</u>”と“<u>魅力</u>”を<b>創造し、お客さまを</b>  <b>地域全体でおもてなす。</b></p> <p>《2022年度》  <b>観光庁「看板商品創出事業」における採択事業</b>          2022年6月に、「アウトドアブランドの山岳メソッド」×「体育大学の武道ノウ          ハウ」で地域資源の活用による「稼ぐ力」を育みます！ 修験の聖地「日本遺          産・犬鳴山で挑む産学連携の修行ツーリズム」@泉佐野が、観光庁の「看板          商品創出事業」にて採択を受けた。本採択については、いわゆる「誘客多角化          事業」「域内連携事業」に続き、当協議会として3回目の採択事例である。          本モニターツアーの開催を通じ、大阪体育          大学と株式会社モンベルという産学の知見          やノウハウを活かしながら、「修行の聖地・          犬鳴山七宝瀧寺」の神聖さを保ちつつ、          観光客の門戸を広げながら「来訪価値」と          「来訪目的」を創出した。          モニターツアー終了後は、当協議会の          旅行商品の1つとして、国内客はもちろん          のこと、富裕層インバウンド旅客向けの          旅行商品として造成を図り、販売を計画。</p> 

## 5. 関係者が実施する観光関連事業と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

項目	概要
戦略の多様な関係者との共有 ※頻度が分かるよう記入すること。	<p><b>【合意形成を獲得するための会議体名】</b>            [会議体名] 「泉佐野市観光地域づくり委員会」(地域の産官学が参加)            [発足時期] 2020年10月29日            [開催時期] 4回(2020年10月、2021年2月、2021年11月、2023年1月)            [協議内容] 観光に関する課題共有および観光戦略の企画立案、実施、承認            [メンバー]13団体            泉佐野市、泉佐野市観光協会、泉佐野漁協、泉佐野商工会議所、泉佐野商業会連合会            JA大阪泉州、大阪観光局、KIX 泉州ツーリズムビューロー、関空宿泊事業者ネットワーク、            関西エアポート(株)、南海電気鉄道(株)、近畿大学、大阪公立大学</p> <p>※固定メンバーでの会議体の開催に加え、その時々テーマに相応しい関係者を招集しながら観光戦略の企画立案および観光課題の解決に向けた協議を進めていく。また、当委員会のメンバーと理事会メンバーにおいて、研修会やビジネスマッチングといったコラボレーションの仕組みを構築していく。</p> <p>全体会議の開催だけでなく、個別に具体的協議を進めている。JA 大阪泉州や泉佐野漁港、(株)泉州アグリとは、旅行商品造成に向けた体験イベントに関する協議を開始。</p> <p><b>【当会員が参加する各部会】</b>            [会議体名] 観光誘客事業部会、MICE 事業部会、CivicMall 事業部会            [開催時期] それぞれ毎月1回            [メンバー] 当協議会の会員企業、個人</p>
観光客に提供するサービスについて、維持・向上・評価する仕組みや体制の構築	<p>バルイベントの運営、インバウンド用飲食店ガイドブック等で構築された飲食店ネットワークと連携し国内外訪問者受入環境を整える事業。            泉佐野市の受託により当協議会が運営する泉佐野市ポイントカード「さのぼ」を活用しインバウンド、国内旅行者へのサービス向上、合わせてリピート率向上への取り組みを担当事業部で協議・議論を図る。</p>
観光客に対する地域一体となった戦略に基づく一元的な情報発信・プロモーション	<p>地域観光資源のPR・発信については公式ウェブサイトにて、すべての観光情報(観光地、食、体験)を得ることが可能となるよう整備(多言語にて)。            また、各種ツアーやイベント開催時は、地元報道機関(記者クラブ)への情報発信を強化し、新聞やテレビでの記事化および番組化を促進。</p>

※各取組について、出来る限り具体的に記入すること。

## 6. KPI（実績・目標）

※戦略や個別の取組を定期的に確認・改善するため、少なくとも今後3年間における明確な数値目標を記入すること。

※既に指標となりうる数値目標を設定している場合には、最大で過去3年間の実績も記入すること。

### （1）必須KPI

指標項目		2020	2021	2022	2023	2024	2025
		(R2) 年度	(R3) 年度	(R4) 年度	(R5) 年度	(R6) 年度	(R7) 年度
●旅行消費額 (円)	目標	25,567 (25,567)	28,124 (28,124)	30,936 (30,936)	34,029 (34,029)	37,431 (37,431)	41,173 (41,173)
	実績	24,872 (-)	15,157 (-)	19,084 (-)			
●延べ宿泊者数 (万人)	目標	171 (112)	179 (117)	188 (122)	197 (127)	206 (132)	215 (137)
	実績	47 (17)	51 (5)	92 (15)			
●来訪者満足度 (%)	目標	77.0 (77.0)	80.0 (80.0)	83.0 (83.0)	86.1 (86.1)	89.3 (89.3)	92.6 (92.6)
	実績	69.3 (-)	79.2 (-)	73.5 (-)			
●リピーター率 (%)	目標	10.0 (10.0)	13.0 (13.0)	17.0 (17.0)	20.0 (20.0)	23.5 (23.5)	27.6 (27.6)
	実績	71.9 (-)	82.7 (-)	67.7 (-)			

※括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

### 目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

#### 【検討の経緯】

関西国際空港の隣接域と言う地理的な環境から、必須 KPI は訪日外国人を対象とした指標として取り組む。2016 年度に泉佐野市が実施した「インバウンド調査」を踏襲し、消費動向、満足度、リピート率等を測定。

#### 【設定にあたっての考え方】

##### ●旅行消費額

当協議会運営の2ヶ所の観光案内所にて、訪日外国人を対象に定期的に消費動向調査を継続・実施する。

##### ●延べ宿泊者数

観光庁実施の宿泊旅行統計調査を基に本市で推計し算出する。2018 年度はホテルの整備客室数に稼働率70%とし1%の増加とした。以降は前年度の5%増加(2016 年度から2017 年度の増加率より)を見込む。

##### ●来訪者満足度

当協議会が運営する泉佐野市内2ヶ所の観光案内所において訪日外国人を対象として定期的調査を実施、再訪の意向について「是非訪問したい」「訪問したい」を抽出する。

##### ●リピーター率

当協議会が運営する泉佐野市内2ヶ所の観光案内所において訪日外国人を対象として定期的な調査を実施、当地への「訪問回数」を問う形で抽出する。

## (2) その他の目標

指標項目		2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度	2023 (R5) 年度	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度
●HP アクセス 状況 (回)	目標	1,200 ( )	30,000 ( )	32,000 ( )	34,000 ( )	36,00 ( )	38,000 ( )
	実績	28,229 ( )	39,053 ( )	104,747 ( )			
●MICE 開催回数 (回)	目標	27 ( )	30 ( )	33 ( )	35 ( )	37 ( )	39 ( )
	実績	4 ( )	7 ( )	18 ( )			
●MICE 開催による 経済波及効果 (百万円)	目標	データなし ( )	データなし ( )	データなし ( )	427 ( )	440 ( )	453 ( )
	実績	データなし ( )	データなし ( )	415 ( )			
●観光客の案内 所利用者数 (千人)	目標	181 (127)	190 (133)	200 (140)	210 (150)	220 (160)	230 (170)
	実績	19 (0.3)	25 (0.4)	73 (24)			
●着地型ツアー 参加人数 (人)	目標	598 (120)	628 (150)	660 (180)	670 (190)	680 (200)	690 (210)
	実績	268 ( 4)	420 ( 5)	239 ( 0)			

※括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

※各指標項目の単位を記入すること。

## 指標項目及び目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

## 【検討の経緯】

本市では、国内マーケットを対象に「泉佐野観光ボランティア協会」が地元企業と連携連携しながら、自然や歴史をテーマとした集客イベントを実施。また「泉佐野地域通訳案内士協会」がインバウンド旅客を対象に、観光案内所と連携した案内業務等を実施。観光資源の有効活用や着地型観光の充実に向けた目標を設定。

## 【設定にあたっての考え方】

- 当協議会の活動をトピックスとしてHPへ掲載。地域住民等の観光に対する関心度を向上させ、積極的な参加を促していく。
- 経済効果の高い、本市へのMICE誘致は当協議会の大きな目標の1つである。当協議会が誘致、連携、協力する MICE に関する回数を目標として定める。また、本市における経済効果を把握するため、産業連関表を準備し、随時目標数値を設定する。
- 観光客の案内所利用者数  
観光客の不便解消等を目標として活動。毎年5%の増加を見込む。
- 着地型ツアー参加者数(日本人)  
地域の観光資源を積極的に紹介するためのプログラムを考案し集客。
- 着地型ツアー参加者数(外国人)  
旅行会社と連携し、訪日外国人への観光資源の紹介、食事・宿泊・買い物などを取り入れ地域経済への波及効果を意識する。

## 7. 活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し

※少なくとも今後3年間について、計画年度毎に（1）収入、（2）支出を記入すること。

※現に活動している法人にあっては、過去3年間の実績も記入すること。

### （1）収入

年（年度）	総収入（千円）	内訳（具体的に記入すること）（千円）
2020（R2） 年度【実績】	132,211	【国からの交付金】 0 【市からの委託料等】 117,832 【会費収入】 787 【収益事業収入】 13,591
2021（R3） 年度【実績】	136,427	【国からの交付金】 0 【市からの委託料等】 119,794 【会費収入】 913 【収益事業収入】 15,720
2022（R4） 年度【実績】	147,930	【国からの交付金】 0 【市からの委託料等】 125,832 【会費収入】 885 【収益事業収入】 21,213
2023（R5） 年度【予算】	147,759	【国からの交付金】 0 【市からの委託料等】 124,936 【会費収入】 950 【収益事業収入】 21,873
2024（R6） 年度【予算】	160,311	【国からの交付金】 0 【市からの委託料等】 146,335 【会費収入】 925 【収益事業収入】 13,050
2025（R7） 年度【予算】	160,311	【国からの交付金】 0 【市からの委託料等】 146,335 【会費収入】 925 【収益事業収入】 13,050

## (2) 支出

年(年度)	総支出(千円)	内訳(具体的に記入すること)(千円)
2020(R2) 年度【実績】	120,048	【一般管理費】 23,627 【地域経済振興事業】 24,831 【国際観光産業振興事業】 5,603 【情報発信事業】 46,704 【地域内消費拡大事業】 19,284
2021(R3) 年度【実績】	120,949	【一般管理費】 10,086 【地域経済振興事業】 32,504 【国際観光産業振興事業】 9,979 【情報発信事業】 48,421 【地域内消費拡大事業】 19,959
2022(R4) 年度【実績】	127,775	【一般管理費】 12,031 【地域経済振興事業】 33,566 【国際観光産業振興事業】 10,417 【情報発信事業】 50,927 【地域内消費拡大事業】 20,834
2023(R5) 年度【予算】	146,995	【一般管理費】 10,160 【地域経済振興事業】 39,682 【国際観光産業振興事業】 12,315 【情報発信事業】 60,207 【地域内消費拡大事業】 24,630
2024(R6) 年度【予算】	159,389	【一般管理費】 32,251 【地域経済振興事業】 41,409 【国際観光産業振興事業】 7,168 【情報発信事業】 33,727 【地域内消費拡大事業】 44,835
2025(R7) 年度【予算】	159,389	【一般管理費】 32,251 【地域経済振興事業】 41,409 【国際観光産業振興事業】 7,168 【情報発信事業】 33,727 【地域内消費拡大事業】 44,835

## (3) 自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組・方針

- 行政からの安定的な委託料および補助金の確保。
- 国の支援メニューである各種の実証事業、補助金事業の活用。
- 上述により、様々な知見やノウハウを蓄積し、実際の商品化につなげる。
- それに加えて、自主事業の高収益化を図る。
- 特に第三種旅行業免許を活用し、魅力的な着地型コンテンツを開発し、積極的な販売を行う。
- 地域の特産品をネット販売し、販路拡大および収益確保を目指す。
- 積極的な会員獲得活動(会費収入の拡大)

## 8. 観光地域づくり法人形成・確立に対する関係都道府県・市町村の意見

泉佐野市は、地域DMOである一般社団法人泉佐野シティプロモーション推進協議会とともに、地域の観光振興に資する取組みを推進していく。

## 9. マネジメント・マーケティング対象区域が他の地域連携DMO（県単位以外）や地域DMOと重複する場合の役割分担について（※重複しない場合は記載不要）

【他の地域連携DMOや地域DMOとの間で、重複区域に関する連携や役割分担等について協議を行った（行っている）か】

地域連携DMOであるKIX 泉州ツーリズムビューローとは、同ビューローのDMO会議体である「泉州観光地域づくり委員会」に、委員として当協議会から1名出席するほか、当協議会のDMO会議体である「泉佐野市観光地域づくり委員会」の委員に、同ビューローの事務局長に就任いただいているなど、相互に密接に連携関係を構築し、各取組みについて情報交換を図っている。

【区域が重複する背景】

当協議会の活動地域である大阪府泉佐野市は、KIX 泉州ツーリズムビューローの活動エリアである泉州エリア(大阪府南部エリア)に含まれている。

【重複区域における、それぞれのDMOの役割分担について】

<当協議会>

「地域DMO」として、主に大阪府泉佐野市における観光振興に資する活動を展開し、マーケティング・マネジメントを担っている。特に関西国際空港の対岸都市に立地する地域DMOとして、「インバウンド型」のDMOを目指している。

<KIX 泉州ツーリズムビューロー>

「地域連携DMO」として、大阪府泉佐野市を含む主に泉州エリア全体における観光振興に資する活動を展開し、大阪府南部エリア一体の広域マーケティング・マネジメントを担っている。

【前述の役割分担等によって、効率的、効果的な活動の遂行が期待できるか】

効率的、効果的な活動の遂行が期待できる。

## 10. 記入担当者連絡先

担当者氏名	坂口 隆
担当部署名（役職）	一般社団法人泉佐野シティプロモーション推進協議会（事務局長）
郵便番号	598 - 0007
所在地	大阪府泉佐野市上町 3 丁目 8-12 泉佐野まち処 2 階
電話番号（直通）	072 - 461 - 0005
F A X 番号	072 - 461 - 0006
E - m a i l	<a href="mailto:t_sakaguchi@icp-japan.or.jp">t_sakaguchi@icp-japan.or.jp</a>

## 11. 関係する都道府県・市町村担当者連絡先

都道府県・市町村名	大阪府泉佐野市
担当者氏名	木ノ元 誠
担当部署名（役職）	生活産業部まちの活性課（郷土芸能担当理事）
郵便番号	598-0007
所在地	大阪府泉佐野市上町 3 丁目 11 - 48
電話番号（直通）	072 - 469 - 3131
F A X 番号	072 - 463 - 1827
E - m a i l	<a href="mailto:kankou@city.izumisano.lg.jp">kankou@city.izumisano.lg.jp</a>



記入日: 令和5年(2023年) 7月 31日

**基礎情報**

**【マネジメント・マーケティング対象とする区域】**  
 大阪府泉佐野市

**【設立時期】** 2015年3月23日

**【設立経緯】**  
 区域に観光協会があるが、役割分担等をした上でDMOを新設

**【代表者】** 河原 千晶(代表理事)

**【マーケティング責任者(CMO)】** 村川 千尋

**【財務責任者(CFO)】** 森川 武

**【職員数】** 24人(常勤21人(正職員17人・出向等4人)、非常勤3人)

**【主な収入】**  
 収益事業 21百万円、委託事業 126百万円 (令和4年度決算)

**【総支出】**  
 事業費 115百万円、一般管理費 12百万円 (令和4年度決算)

**【連携する主な事業者】**  
 泉佐野市、(公財)大阪観光局、(一社)KIX泉州ツーリズムビューロー、  
 関西国際空港宿泊事業者ネットワーク、泉佐野商工会議所、  
 関西エアポート(株)、南海電気鉄道(株)、近畿大学、大阪公立大学ほか

**KPI(実績・目標)**

※( )内は外国人に関するもの。

項目		2020 (R2)年	2021 (R3)年	2022 (R4)年	2023 (R5)年	2024 (R6)年	2025 (R7)年
旅行消費額 (円)	目標	25,567 (25,567)	28,124 ( 28,124)	30,936 ( 30,936)	34,029 (34,029)	37,431 (37,431)	41,173 (41,173)
	実績	24,872 (-)	15,157 (-)	19,084 (-)	—	—	—
延べ宿泊者数 (万人)	目標	171 ( 112)	179 ( 117)	188 (122)	197 (127)	206 (132)	215 (137)
	実績	47 (17)	51 (5)	92 ( 15)	—	—	—
来訪者満足度 (%)	目標	77.0 (77.0)	80.0 (80.0)	83.0 (83.0)	86.1 ( 86.1)	89.3 (89.3)	92.6 (92.6)
	実績	69.3 (-)	79.2 (-)	73.5 (-)	—	—	—
リピーター率 (%)	目標	10.0 ( 10.0)	13.0 (13.0)	17.0 (17.0)	20.0 (20.0)	23.5 (23.5)	27.6 (27.6)
	実績	71.9 (-)	82.7 (-)	67.7 (-)	—	—	—

**戦略**

**【主なターゲット】**  
 ○関空から入国するインバウンド旅客  
 ○関西広域の居住者

**【ターゲットの誘客に向けた取組方針】**  
 ○本市を訪問し、旅するための「きっかけ」や「魅力」を創造、提案、そして発信する。

**【観光地域づくりのコンセプト】**  
 訪れるだれもが長く滞在したくなる  
 空の玄関口 泉佐野

**具体的な取組**

**【観光資源の磨き上げ】**  
 《2021年度》  
 ・地域資源を活用した「健康増進モニターツアー」実施  
 (ロート製薬(株)、大阪体育大学と協業)

《2022年度》  
 ・日本遺産・犬鳴山を舞台に「修行モニターツアー」実施  
 (株)モンベル、大阪体育大学と協業)

《2023年度》(予定)  
 ・インバウンド向け「修行ツアー」の実販売を計画  
 (株)エイチ・アイ・エスと協業)

**【受入環境整備】**  
 ・地域ガイド団体へのガイド力強化のための研修  
 ・市内飲食店等への多言語対応に向け指差し会話帳を配布

**【情報発信・プロモーション】**  
 ・公式HPやSNSの活用  
 ・新聞やテレビなど各種報道機関での露出

**【観光庁事業の活用】**  
 ・誘客多角化事業  
 ・域内連携促進事業  
 ・看板商品創出事業  
 ・観光コンテンツ造成支援事業  
 ・DMO体制整備事業  
 (外部専門人材事業)

